



J-POP

日本の音楽の今と昔を知ろう



この教材の使い方

1

見て・ふれて・感じる

写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2

「なぜ？」を考える

行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3

「やってみよう」で体験する

答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken (ケン)

日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

J-POPの入り口	3～4
J-POPのジャンルと表現	5～8
J-POPの広がり	9～15
見て・ふれて	16～17
深めよう	18～22
まとめよう	23～24
ふり返り	25～30

J-POPってなに？

J-POPということばの意味を考えてみましょう。

J-POPとは、日本で作られたポピュラー音楽をまとめて指すことばです。1つのジャンルというより、さまざまな音楽をまとめて呼ぶことばとして使われています。歌謡曲やロック、アイドルの曲、アニメの主題歌など、幅広い音楽がJ-POPとして親しまれています。



J-POPにふくまれる音楽の例

歌謡曲の流れをくむ曲

バンドの曲

アイドルグループの曲

アニメの主題歌

ボーカロイドの曲

時代とともに、ふくまれる音楽の幅も広がってきました。

ポイント

- J-POPということばは、1つの決まったジャンル名ではなく、日本のポップスを広く指すことばです。
- 好みも人によってさまざまで、正解・不正解はありません。

やってみよう

1. 好きな日本の曲のジャンルを1つ書いてみよう。 _____

書いて覚えよう



書いて覚えよう

歌謡曲からJ-POPへの流れと、アイドル文化を学びます。

かようきょく / kayoukyoku

idol

バンド文化・シンガーソングライター

楽器を演奏するバンドと、自分で曲を作るシンガーソングライターを学びます。

バンド文化

バンド

複数の人が楽器を演奏して曲を作るグループ

ライブ

生の演奏を届ける場

シンガーソングライター

作詞・作曲

自分で歌詞やメロディを作ること

弾き語り

楽器を演奏しながら1人で歌うこと

ポイント

- バンドは、メンバーそれぞれの音が重なり合って1つの曲になります。
- シンガーソングライターは、自分の経験や気持ちを歌にすることが多いです。

やってみよう

1. 自分で曲を作るとしたら、どんなことを歌にしたいか考えてみよう。

書いて覚えよう

アニメの主題歌、アニソンについて学びます。

アニソンをきっかけに、その曲を歌う人の音楽そのものを好きになるファンも多いといわれています。



- アニソンは、日本のアニメ文化とともに発展してきた音楽のジャンルです。
- 海外でも、アニメを通してアニソンに親しむ人が増えているといわれています。

1. 好きなアニメの曲があれば、どんな場面で流れるか書いてみよう。

コンピューターで歌う音楽文化と、J-POPの歌詞の特徴を学びます。

vocaloid

J-POPの歌詞には、日本語の中に英語の単語やフレーズが混ざることがよくあります。リズムを整えたり、印象を強くしたりするために使われることが多いといわれています。

ポイント

- 英語をそのまま使うだけでなく、日本語らしい発音やリズムで歌われることもあります。
- 英語の歌詞から、新しいことばを覚えるきっかけになることもあります。

やってみよう

1. 好きな曲の中で使われている英語の単語を1つ書いてみよう。

書いて覚えよう

- J-POPには、サビ（曲の中でいちばん盛り上がる部分）を印象的にする作り方が多いといわれています。
- 季節や場面に合わせた、覚えやすいメロディが好まれる傾向があります。

メロディのくり返し

1. 好きな曲のサビを口ずさんでみよう。

Lesson
12-13

ライブ文化・音楽番組

ライブでの応援文化と、音楽番組の文化を学びます。

ライブでの応援のしかた

手拍子

ペンライトをふる

掛け声（コール）

いっしょに歌う

会場やアーティストによって、応援のマナーがちがうことがあります。

Emma

日本のライブって、みんなで声をそろえて応援するんだね。



Ken

うん、曲によって決まった応援のしかたがあることも多いんだよ。

ポイント

- テレビの音楽番組では、さまざまなアーティストの曲やパフォーマンスが紹介されます。
- 会場ごとに、応援のマナーやルールを確認することが大切です。

やってみよう

1. ライブに行くとしたら、どんな応援をしてみたいか考えてみよう。

書いて覚えよう

世界で聴かれるJ-POP・J-POPとダンス

海外で親しまれるJ-POPと、ダンスとの関わりを学びます。

世界とJ-POP

インターネットの動画サイトや音楽配信サービスを通して、海外の人がJ-POPを楽しむ機会も増えているといわれています。

歌とダンス

曲に合わせたダンスがセットで人気になることが多い

振り付け

曲の魅力を体で表現する工夫がこらされている

ポイント

- 国によって、人気のあるJ-POPの曲やジャンルはさまざまです。
- ダンスは、曲の世界観を伝える大切な表現のひとつです。

やってみよう

1. 外国の人にJ-POPを1曲紹介するなら、どんな曲を選ぶか考えてみよう。

書いて覚えよう

- ステージ衣装やファッションは、曲やパフォーマンスの世界観を表す大切な要素です。
- ファンの間で、アーティストの服装をまねて楽しむこともあります。

個性

1. 音楽と服装がどのように結びついているか、考えてみよう。

13

Lesson
17-18

J-POPの今・好きな曲を紹介しよう

今のJ-POPのようすと、好きな曲を紹介する練習をします。

今のJ-POP

今のJ-POPは、たくさんのジャンルが同時に楽しまれているのが特徴です。インターネットを通じて、だれでも曲を発表しやすくなったともいわれています。

曲名やアーティスト

好きなところ

聴いてほしい場面

例

曲名やアーティスト 好きな1曲／好きなところ サビのメロディ／聴いてほしい場面 元気を出したいとき

ポイント

- 紹介するときは、どんな気持ちのときに聴きたい曲かを伝えと、相手に伝わりやすくなります。

書いて覚えよう

- 海外には、J-POPの歌詞をきっかけに日本語を学び始める人もいわれています。
- 音楽は、ことばや文化を身近に感じるきっかけになります。

1. もし外国の人にJ-POPで日本語を教えるなら、どの曲を選ぶか考えてみよう。

ワンポイント 次のページからは、J-POPにもっとふれて、理解を深めていきましょう。

一般社団法人文化芸術支援協会 | J-POP 個人の学習目的に限り利用できます (商用利用・再配布禁止)

写真や実物を見てみよう

見て、ふれて、J-POPをもっと身近に感じましょう。

見てみよう

絵や写真の資料

博物館・資料館の展示

図書館の本

テレビ番組

インターネットの動画

実物や映像を見ると、文字だけではわからない雰囲気に気づけます。

ポイント

- 博物館や資料館では、説明を読みながら見ると理解が深まります。
- 家にある古い本や道具も、立派な資料です。

やってみよう

1. 家や学校で、J-POPを感じるものを1つさがしてみよう。
2. 博物館や資料館に行けたら、印象に残ったものを1つ書こう。

ワンポイント 大切な展示物にはさわれないことが多いので、注意書きをよく確認しましょう。

書いて覚えよう

家族に話してみる

多くは、家や学校でも安全に体験できます。

- 体験すると、本やインターネットだけではわからない発見があります。
- むずかしく感じたら、まず短いものから試してみましょう。

1. この中から1つえらんで、実際に体験してみよう。
2. 体験してみて気づいたことを書こう。

18

地域によるちがい

J-POPには、地域によるちがいもあります。

共通すること

多くのJ-POPに見られること

サビを印象的にする

覚えやすいメロディが好まれる

歌詞に身近な気持ちをこめる

友情や季節などが多く歌われる

ちがうこと

曲やアーティストによってちがうもの

応援のしかた

会場やファンごとにちがう

好きなジャンル

人によってさまざま

ポイント

- 「日本では必ず～する」と決めつけず、地域や家庭によるちがいを大切にしましょう。
- アイヌの人々や沖縄など、独自の歴史をもつ文化にも目を向けてみましょう。

やってみよう

- あなたの地域ならではの話や習わしを1つ書こう。

書いて覚えよう

昔と今をくらべよう

J-POPは、時代とともに少しずつ変わってきました。

普

歌謡曲の時代

テレビやラジオで聴く

決まった時間に楽しむことが多かった

レコードで音楽を聴く

形のあるものとして手元に置いた

今

今のJ-POPの楽しみ方

インターネットで聴く

いつでもどこでも楽しめる

だれでも曲を発表できる

ボーカロイドなどの技術も広がった

ポイント

- 形が変わっても、大切にされてきたものは受け継がれていることが多いです。

やってみよう

1. 家族に、昔と今で変わったと感じることを聞いてみよう。

書いて覚えよう

よくある疑問

J-POPについて、よくある疑問を確認しましょう。

よくある疑問

Q. J-POPと歌謡曲は何がちがうのですか？

A. はっきりと分かれているわけではなく、歌謡曲の流れをくみながら発展してきたのがJ-POPといわれています。

Q. J-POPは日本人しか楽しめませんか？

A. そんなことはありません。海外にもJ-POPを楽しむ人はたくさんいます。

ポイント

- わからないことは、そのままにせず、本や詳しい人に聞いてみましょう。

やってみよう

1. あなたがJ-POPについて疑問に思うことを1つ書こう。

書いて覚えよう

- ライブや音楽番組を見るときは、会場やまわりの人へのマナーを大切にしましょう。
- 好きなアーティストがちがう友だちの好みも尊重しましょう。
- 曲や歌詞を紹介するときは、作った人への敬意を忘れないようにしましょう。

1. 気をつけたいと思ったことを1つ書こう。

22

用語をおさらい

この教材に出てきたことばを確認しよう。

音楽のことば

☐ 歌謡曲

昭和の時代に親しまれた日本の大衆音楽

☐ アニソン

アニメ作品の主題歌

☐ サビ

曲の中でいちばん盛り上がる部分

J-POPの広がり

☐ ボーカロイド

コンピューターで歌声を作る仕組み

☐ シンガーソングライター

自分で作詞・作曲をする歌手

☐ ライブ

生の演奏を届ける場

ワンポイント 覚えたことばに✓をつけよう。ことばを知ると、J-POPがもっと身近に感じられます。

書いて覚えよう

● オ、コンピューターで歌声を作る仕組み

2. J-POPの歌詞には英語が混ざることがある → (正しい / まちがい)

24

© 2013 Pearson Education, Inc. or its affiliate(s). All rights reserved.

© 2010 Pearson Education, Inc. or its affiliate(s). All rights reserved.

伝えたい曲・アーティスト 好きなアニソン／曲の魅力 サビのメロディが力強い／自分が感じたことと聴くと元気が出る／聞いてみたいこと どんな曲を聴くと元気が出るか

- 聞いてもらう相手に合わせて、ことばを選んでみましょう。

英語で紹介してみよう

J-POPを、短い英語でも紹介できるようにしよう。

歌謡曲

traditional Japanese pop song

昭和の時代に親しまれた日本の大衆音楽

サビ

chorus

曲の中でいちばん盛り上がる部分



Ken

We usually say 'chorus' for the most exciting part of a song.

Emma

How do you say 'sabi' in English?



ポイント

- 専門的なことばも、簡単な英語で言いかえると伝わりやすくなります。

やってみよう

- 好きな曲を1つ選び、短い英語で紹介してみよう。

書いて覚えよう

もっと知りたい人へ

J-POPの世界は、ここからどんどん広がります。

調べる方法

図書館で

関係する本を借りる

博物館へ

実物の展示を見に行く

動画で

映像や音を確認する

次に学びたいテーマ

楽器

曲を演奏する道具

和楽器と音楽

日本の伝統的な楽器

ライブや音楽番組

音楽を届ける場

ポイント

- この教材の次は、関連するテーマをさらにくわしく学んでいきましょう。

書いて覚えよう

J-POPチャレンジ

教室の外でも、J-POPはすぐに見つけられます。

見つけよう

好きなJ-POPの曲を1曲えらぶ

聞いてみよう

家族に好きな音楽について質問する

伝えよう

好きな曲を友だちや家族に紹介する

こたえ

L28 歌謡曲→ウ アニソン→ア サビ→エ ボーカロイド→オ シンガー
ーソングライター→イ 1. まちがい / 2. 正しい

L33 (例) J-POPとは、日本で作られたポップスをまとめて指す
ことばで、幅広いジャンルの音楽をふくむ。

書いて覚えよう

J-POP (Season 10 | No.93)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。